

# 曳航式水温塩分測定装置

# ADL-7

水温 電導度 塩分



## ○広範囲にわたり高性能なデータを取得可能

- 最大7層の水温塩分データを、船を航行させながら素早く取得可能
- センサーの応答速度が速いため、急激な物理環境変化を瞬時に的確に捕捉可能
- GPSの併用により、観測側線の位置と同期が可能<sup>※1</sup>
- RS-232C通信による外部出力機能搭載

## ○操作性は簡便さを追求

- センサーごとにID番号が割り振られているため、ID番号順に自動で並び替え表示可能
- タッチパネルを採用することで、容易に操作が可能
- 測定データは内蔵メモリーに記録し、USBメモリーを使用して転送可能

## ○堅牢性

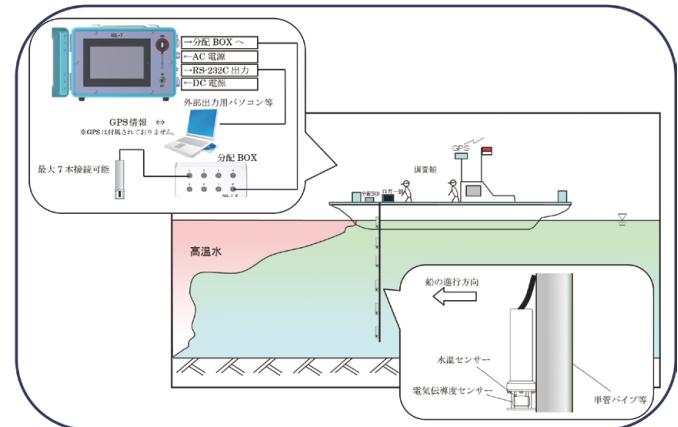
- センサーフロードにはチタンを採用
- ロガーパーツは防滴構造

※1 GPSは付属されておりません。また、データの同期はユーザー様にて行っていただきます。

## ■概要

曳航式水温塩分測定装置(ADL-7)は、ロガーパーツ、分配BOX、センサー部で構成される水温塩分測定システムです。最大7本のセンサーが接続可能で、船を航行させながら多層の水温塩分のモニタリングが可能です。

## 曳航測定調査のイメージ図



## ■センサー部(A7CT-ADL)仕様

測定項目	センサーティプ	測定範囲	精度	分解能 <sup>※3</sup>
水温	サーミスター	-3~45°C	±0.01°C (0~35°C)	0.001°C
電気伝導度	7電極式	0.5~70mS/cm	±0.01mS/cm <sup>※2</sup>	0.001mS/cm
塩分	実用塩分式	2~42	—	0.001

※2 検定は海水を使用(28~65mS/cmの範囲) ※3 本システムで表示・記録されるデータは小数点第2位までとなります。

## ■ロガーパーツ仕様

測定モード	タイムトリガー
操作方法	電源スイッチおよびタッチパネル(パネルコンピューター部)
表示内容	日時、測定データ、各種設定
測定インターバル	1、2、4、5秒から選択
メモリー形式	SDメモリーカード1GB(パネルコンピューターに内蔵)
USBコネクター	USB2.0準拠(データ転送用、パネル上部に設置)
電源	AC電源:100V DC電源:12V(AC電源とDC電源を同時に使用できません)
寸法	ロガーパーツ:W320mm×H220mm×D200mm(突起含む) 分配BOX:W200mm×H100mm×D120mm(突起含む)
質量	約3.5kg(分配BOX:約0.6kg)
記録容量	測器1台接続時:約200日 測器7台接続時:約40日(測定インターバル1秒) <sup>※4</sup>
その他	外部出力機能(RS-232C,9600bps)、防滴構造(IP-X4相当)

※4 推奨連続観測時間は12時間。観測回数によって若干変動いたします。